



宗像市人権講演会

落合恵子さん熱く語る！



一介護する人される人が安心して住める社会に一

市と「むなかた市民大学ゆめおり」が協働で人権講演会を昨年12月21日、宗像ユリックス・ハーモニーホールで開催しましたので、その内容を報告します。今回は、落合恵子さんから「母に歌う子守唄」と題して、7年間母を介護した体験や命と人権についての話を聴きました。間地（まじ）稔さんからは、90年の人生を音色に乗せたハーモニ

カを奏でてもらいました。これから、私たちが住みよい社会を考える上で多くを学ぶことができました。また、9つの福祉施設のバザーや展示なども開催。当日は、買い物客でにぎわいました。

■問い合わせ先 人権対策課 ☎(36)1270

谷井博美市長あいさつ

「むなかた市民大学ゆめおり」と協働で取り組む講演会は、今年で4年目を迎えます。この取り組みで、市民による人権ネットワークが広がったことを大変うれしく思います。21世紀は「人権の世紀」「人権について考える二〇一一」からと言われて、10年以上が経過しました。しかし、今なおさまざまな人権問題が存在しています。最近では、暴行や虐待、インターネットや放射能汚染に関わる人権侵害などが発生し、人権問題は、多様化し複雑化しています。これらの人権問題解決のために、みなさんの力添えをよりしくお願いします。

◆講演の内容◆



命と人権について熱く語る落合さん

講演の初めに、落合恵子さんから人権についての問いかけと問いが述べられました。「みなさんは、今までに自分の足（心）を踏まれたことはありますか。みなさんは、今までに人の足（心）を

踏んだことはありませんか。私は足（心）をふまれている人のために、特に女性のために、彼女たちの無念のために、人権の取り組みを始めました。次に、7年間母を介護した体験をもとに、高齢者の尊厳や日本の介護の



現状についての話がありました。

「お母さん、今日は庭にアサガオが3つ咲いているよ」

母が最期を迎えるとき、母の気持ちを考えると、病院ではなく自分の家を選択しました。

「私は母が逝ってくれてうれしかったです。だって自分の仕事ができるからです。」

しかし、このような社会でいいのでしょうか。

介護をする者、介護される者が、安心して暮らせる社会についての問題提起がなされました。

最後に、原稿の問題を通して、命と人権について

参加者の声

●とても心に残るいい講演でした。自分の考え方や生き方にも、何か影響を与えられたと確信します。また、このような機会をつくってくださ

●（50歳代・女性）人権とは何かということが分かった気がします。人の足を踏まないように心がけたい。素晴らしい講演でした。ハーモニカも素晴らしいかったです

（60歳代・男性）

●久しぶりに感涙にむせびました。この講演の一字一句を聞き漏らしませんでした。心からありがとうと叫びたい。ぬるま湯につかっている私に響く言葉でした

●（60歳代・女性）ハーモニカ演奏に感動して涙があふれました。間地先生の素晴らしい演奏をありがとうございました。私も30年後、先生のような生き方をしたいと元気をもらいました

（60歳代・女性）

金海市交流親善大使を募集

市では、姉妹都市の韓国・金海市と市民レベルでの国際交流に対する関心を高めるために、親善大使を募集します。応募要件 次の全てを満たす市民

▽金海市との交流に関心が深く、金海市に2泊3日程度の渡航滞在ができる18歳以上の人
▽4月3日（火）～同5日（木）に金海市で開催される伽耶（かや）文化祝祭に出席できる人

▽帰国後、報告書の提出や、市が実施する国際交流事業への参加、これまでの親善大使と一緒に継続的な金海市との交流活動が可能な人
●自己負担 自宅から博多港か福岡空港までの

往復交通費
*渡航費は市、滞在費は金海市が負担

●募集人数 2人

●面接日 3月13日（火）

*詳しくは、応募締切後にお知らせします

●応募方法 3月2日（金）午後5時必着で、市販の履歴書（写真貼付）に必要事項（日中に連絡がとれる携帯電話などの連絡先）を記入し、志望動機を400字詰め原稿用紙1枚以内にまとめたものを添えて、秘書課へ次のいずれかの方法で申し込む

▽郵送（〒811-3492/住所不要）
▽直接窓口へ持参（月、金曜日の午前8時30分～午後5時）
■問い合わせ先 秘書課 ☎(36)0890

●自己負担 自宅から博多港か福岡空港までの

し、市がより住みやすいまちになることを祈念して、お礼の言葉とします。

事務局からおれとお知らせ

今回も市民のみなさんのたくさんの参加と協力をありがとうございました。

市と「むなかた市民大学ゆめおり」の協働で開催してきた12月の人権講演会も今回で終了しました。

今までに、同ゆめおり力の結果、いろいろな団体とのつながりができ、人権ネットワークが広がったことをうれしく思っています。



司会をする事務局長の木村秀子さん